

川崎競馬倶楽部

15th ANNIVERSARY

http://www.kawasakikeiba.com

since1990

〒212-0002 川崎市幸区小向仲野町15-4 川崎競馬倶楽部

2006年12月号

2歳戦線に川崎旋風

デビューから無傷の5連勝でハイセイコー記念を制したロイヤルボス。好位から早々と直線躍り出て完勝ゴールイン。天性のレースセンスとまだ底見せぬ実力で南関東2歳ナンバー1ホースとして全日本2歳優駿で全国から集まった精鋭たちを迎え撃つ。



「位置取りも抜け出すのもちょっと早いかなと思っていましたが、この馬は自分たちが考えている以上の力を秘めているね」と昭和58年開業以来の初重賞に長谷川茂調教師は喜びを隠せない。騎手時代は1000勝ジョッキーとして活躍した長谷川師だけにタイトルの重みを一層感じたという。「一戦ごとに漂うものが違ってきている感じがするね。さすがに今回は堪えたようだ、3日ゆるめたことで立ち直っている。ようやくレースに集中して走るようになってきたね。とにかく負けず嫌いで新馬戦の時は3コーナーで、2戦目だって直線いっしょに走っている相手を噛みつきにいくんだから。レースを覚えてきたのは3戦目だよ。ハイセイコー記念では早く先頭に立ったからフワッとしてしまうかと思っただけ馬が来れば伸びる。もっと引き離す余地さえあった。このあとは全日本2歳優駿になるがこれまでは相手関係が違う。ここでどれだけやれるか

ハイセイコー記念ロイヤルボス制覇



Photo by Mr.O

11月8日 大井1600m

ロイヤルボス

父 アメリカンボス
母 リードスキー
牡 2歳 鹿毛 2004年2月27日
馬主 (有)スタッグ・ワールド
調教師 長谷川茂
騎手 内田博幸
厩務員 渡邊幸樹
生産者 小西ファーム

楽しみでもある」と語る。

内田博幸騎手も「考えてたより前での競馬になったが手応えからもこれ以上抑えてもと早め抜け出すかたちになった。とにかくレースが上手な馬。最初は気合いで走っている感じだったが今は馬自身が走る気を出してくる。初めて遠征したときからケロリとしている精神面のタフさも強味。まだまだ良くなるだろうし距離延長にも応えていける」とロイヤルボスの成長を背中を感じ取っているという。

普段のロイヤルボスはといえば「やる気あんのか? っくらいにのんびりしてますね。調教馬場まで引張って歩くのがたいへんなくらい動かない(笑)」と渡邊幸樹厩務員。

「初めてですよ、こういうタイプ。能力試験受けるまではこの馬がこんな走るとは思いませんでした。能試のあとくらいから勝負根性に火がついたんでしょうか目つきが変わってきましたね。運動中も横から馬に並ばれると耳を絞って闘争心を出したり、それでも普段はおっとりしてるんですが、さらに競馬になると別馬のようにスイッチが入ってガリと変わります。無駄な力を使わないというか賢いんでしょう。だからここまで来たんだと思います。『おめでとう』は全日本2歳優駿のあとに言われないです(笑)」。



ローレル賞に輝くエイコークック

JBCが華やかに行われた同日の舞台で鮮やかに差し切ったエイコークック。2歳牝馬女王の座に向けて次なるステップへ向かうはずだったが、まさかの悲劇が待ち受けていた...



Photo by Mr.O

11月3日 川崎1600m

エイコークック

父 ブラックタキシード
母 ハッピーマリヤ
牝 2歳 鹿毛 2004年5月27日
馬主 山下栄一
調教師 原三男
騎手 的場文男
厩務員 佐々木陸男
生産者 菊地牧場

開業15年にして待望の重賞タイトルとなった原三男厩舎。「ローレル賞は調子よかったし自信ありました」と原調教師、佐々木厩務員ともに語る。「賢いし、飼料も食いもいいし、トモに力があって踏ん張りもバネも違う。背中が柔らかさも違うし、とにかく普通の馬とは違うんだ」と佐々木厩務員は大絶賛。

「能力試験の時この馬は走ると思った。普段はとてもおとなしいけど馬場入りすると勝負根性がすごい。前走は出遅れたとはいえ内容もよかったから評価があまりに低くて悔しかった」。終わってみれば持ち前のまくる脚で快勝した。

「ゆっくり行こうと思ってあの位置取り。前が止まってくれたぶんこの馬の差し脚が生きたね。直線では2着あるかというくらいだったが思った以上に伸びてくれた。距離延びても対応できる」と鞍上の的場文男騎手も賞賛した。

レース後も体調良く調教を積み東京2歳優駿牝馬に備え絶好調だったが、12月5日大井に馬場見せに行っただころ歩様に異常が。検査の結果、右前種子骨々折が判明した。「このまま引退の可能性もある。G1でも通用すると思っただけに残念...」と陣営の落胆は大きい。



町田直希騎手負傷

11月中旬に町田直希騎手が右足靭帯断裂の怪我を負い全治2ヶ月と診断されました。思った以上に経過が早く今回の川崎は無理でも年末の大井もしくは正月の川崎から騎乗する可能性があります。

川崎競馬史上初の白毛入厩



11月29日佐々木吉郷厩舎に川崎競馬史上初の白毛馬が入厩した。ハクバノデンセツと名付けられた2歳牡馬で父親はハクホウケン。白毛馬として初めての勝利を挙げた父親につづく勝利を目指す。

ハクバノデンセツと一緒に川崎へやって来た斉藤厩務員がみずから跨り12月3日に初めて馬場入り。「まだ馬体に余裕もありませんが、育成場でも乗り込んでいるし長目に乗ってもバタバタになることはありませんでした。早めに乗ると白い馬体がピンクに染まるようです」と1月5日の能試受験を目指している。

山崎誠士騎手オーストラリア報告



9月30日からオーストラリアに遠征していた山崎誠士騎手(山崎尋美厩舎)が11月19日に帰国した。

今回の遠征は、角居調教師から山崎調教師に依頼があった事がきっかけだそう。それでメルボルンカップに挑戦するデルタブルースとポップロックの遠征に同行することになった。

最初は検疫馬房にいたのだが、そのままでは現地のレースに乗れない事がわかり、講習会を受けて免許を取得した。

そして現地で開業している繁実剛厩舎の調教を手伝いながら、レースでも騎乗する機会に恵まれた。余談であるがこの繁実厩舎は栗東の森厩舎と繋がりが深く、日本人馬主の所有する馬も預けられているそう。

オーストラリアでの生活の拠点はメルボルンから120km程離れたところで、車で1時間くらいかかるそう。「車がないと生活出来ないくらい広いところでした。それと想像より寒かった。帰国前には雪も降ったし。休日は全然なかったけど、すっごくよかったです！生活の面でも特に不自由はなかったです。」

その繁実厩舎では一日3頭の調教を付けていたそう。ちなみに1頭につき約2時間かけてじっくり運動をさせているらしい。

オーストラリアでは全て繁実厩舎の馬とコンビを組んで12のレースに騎乗。残念ながら勝利はなかったが、2着1回の成績を残した。

「普段の競馬とは、まずダートと芝の違いがありました。それと道中のペースが日本に比べて遅かったです。抑える技術を勉強出来ました。収穫も多くて楽しかったです！」

日本馬がワン・ツーを決めたメルボルンカップは競馬場で見ていたらしい。「当日もチャンスがあったら1頭でも乗りたいので、仕度をして待っていたんですけど。」さすがに騎乗機会はなかったそう。ちなみに調教で跨ったデルタブルースは「大きいけど、柔らかい。乗っていても疲れにくい。」とさすがの乗り味だったそう。



遠征を終えての感想は、「いきなりうまくはならないけど、今後に繋がる視野が広がりました。地方にいただけでは知れない事も知れたし。色んな事を経験出来ただけでも大きいと思います。実際に競馬に乗れたのもよかったです。」

現在は追い方も研究中との事。以前より落ち着いて乗れるようになったそう。目指しているのは、馬に負担がかからない乗り方。

少し早いけれど来年について、「スタートダッシュでいきます。」と力強く答えてくれた。何より山崎騎手の爽やかな笑顔が、充実したオーストラリア遠征であった事を物語っている。

ブルーローレンス笠松に移籍



6月の大井勝ち以来、戦列を離れ境町トレセンで調整されていたブルーローレンスが笠松に移籍した。

足立勝久厩舎所属として04年クラウンカップをはじめ、05東京シティ盃、テレビ埼玉杯と重賞3勝。

おつかれさま 平成18年10月退厩馬

厩舎名	馬名	性	年齢	退厩先	退厩理由
大和田明	ローズリマーク	牝	6	福島県	乗馬
八木正雄	インクパチオン	去	5	千葉県	乗馬
田村豫志雄	トウカイチャンス	去	6	千葉県	乗馬
八木仁	グレートハリケーン	牡	2	神奈川県	乗馬
八木正雄	レッドバイオリン	牡	4	東京都	乗馬
山田正実	ムソーカゲヒメ	牝	8	群馬県	乗馬
山崎尋美	フウジンディザイア	牡	4	岐阜県	転厩
秋山重美	ミュートス	牡	7	北海道	転厩
村田六郎	シェアザブライツ	牝	4	兵庫県	転厩
高月賢一	シャドープリンス	牡	3	佐賀県	転厩
久保秀男	ツルオ	牡	4	高知県	転厩
照沼一二	カネショウアカギ	牝	6	栃木県	乗馬
山崎尋美	ヘヴンリービーナス	牝	3	愛知県	転厩
長谷川三郎	ラヴスピリット	牡	4	茨城県	乗馬
田島寿一	ワンダーウエイ	牡	4	群馬県	乗馬
長谷川三郎	セキノハクリュウ	牡	4	茨城県	乗馬
杉村勝実	オートマントル	牡	2	神奈川県	廃用
武井栄一	エスプリゼット	牡	5	群馬県	乗馬
武井栄一	エスプリシルバー	牡	6	群馬県	乗馬
津久井巖	スイーツカレント	牝	3	東京都	転厩

HAPPY BIRTHDAY 12月生れ

- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|---------------|
| 青田正則厩務員(2日) | 藤沢武志厩務員(2日) | 梅山和則調教師(3日) | 遠藤昇厩務員(3日) |
| 橋階信夫厩務員(3日) | 富士木和男厩務員(3日) | 今村友厩務員(4日) | 扇全厩務員(4日) |
| 佐々木仁調教師(9日) | 吉村徹厩務員(11日) | 吉田栄厩務員(12日) | 北村純一厩務員(13日) |
| 古沢悟厩務員(14日) | 水久保敏美厩務員(14日) | 渡邊幸樹厩務員(14日) | 金指博美厩務員(15日) |
| 山田質厩務員(15日) | 堀哲也厩務員(16日) | 森輝道厩務員(16日) | 安部吉則厩務員(18日) |
| 世安智也厩務員(19日) | 高月由次調教師(20日) | 久保ひろかず厩務員(24日) | 与那嶺盛光厩務員(28日) |

与那嶺 盛光 厩務員 <高月賢一厩舎>



明るくはきはきと取材を受けてくれた与那嶺さんは沖縄県西原町出身。馬とは無縁で4人兄弟の2番目で育った。(ちなみに現在、兄は競輪選手、弟は公務員、妹はお嫁さんなのだそう。)高校卒業後は地元でクーラー取り付けなどの電気工事をしていた。

南の島から北の北海道へ向かうきっかけになったのはテレビで見たサクラチトセオーの天皇賞、マヤノトップガンの有馬記念だった。

「テレビで見ててカッコいいなと思って。翌年、自転車一つ持って北海道に行きました。」と大胆な行動。もちろんあてはないから現地の求人誌を見て面接を受けに行った。沖縄から出てきた熱心さを買ってくれたマイティーファームで育成の仕事に就いた。

「初めて馬を間近に見たときは怪獣だと思いました(笑)」といいつつも牧場では5年働いた。「沖縄の冬と北海道の夏は同じ気温」というように沖縄と北海道の気候の違いはかなりのものだがすぐ慣れてしまったというあたり何においても順応性がとても高い人のようだ。

6年前に牧場時代知り合った高月調教師を頼り川崎へ。育成とは全然違い忙しさも半端でなかったが持ち前の順応の高さですぐ慣れた。最初に担当したジョウテンウイングは気性が激しく新馬戦以外掲示板にも載ったことのない馬だった。しかし与那嶺厩務員が担当してからの初めての出走の日、初勝利を果たしたのだ。「鞍上の今野騎手から馬が変わったといわれて自信ができました。」と嬉しそうに語る。現在はゴールドテンダー、フルーツバスケット、ポジティブティーの3頭を担当。「ゴールドテンダーはもう4勝あげてくれました。気性的に年々落ち着いてきているので楽しみです。」

お休みの日はDVD鑑賞が趣味。ホラー以外はジャンルを問わずすべて見るという。家でゆっくりするのが大好きだけど実家の沖縄にちょくちょく帰ることも多い。しかしこの仕事なので帰るときはたいがい日帰りなのだそう。「交通費もたないって言われるけど...帰るのも好きだから」と馬の仕事と実家帰省をうまく両立させてるあたり時間の使い方も上手なのだろう。お誕生日当日はお正月開催に向けての追いぎり中なのでいつもと変わらずにすげす予定。「ケーキは好きでよく食べてるのでいいお正月開催になるよう追いぎりがんばります。」

* staff room *

河津厩舎に入厩したインパーフェクト。北海道時代からの申し分ない実績で南関2歳戦の台風の目になるかと思いきや中央参戦のローテーションだとか。川崎移籍緒戦は京都2歳Sへの参戦。結果4着。「後手を踏んだ上にペースが向かなかった。それでもメンバー1の上がりタイムは収穫」と河津調教師。次走は有馬記念同日のホープフルステークスです。遠征記録の詳細はホームページで。



あ

芦毛のこのお嬢さん。名前はマリンプルー。人懐っこくとてもかわいいです。お父さんはフレンチデビュー、お母さんはブルーアヴェニュー、お兄さんはあのクロフネと超良血のお嬢様。普段はたおやかで上品なお嬢様ですがご機嫌を損ねると半端ないお怒りかたをされるので(^^)次走は今開催4日目、このお嬢様にぜひご注目ください。でも観戦マナーは守らないとお怒りになるかもしれませんからご注意ください。



楓

決してそういう日を選んで行っている訳ではないのですが、今回の取材もそれはそれは寒い一日でした。でも調教を終えてまどろんでいる馬たちを見ていると心が温まります。(体は寒いですが)厩舎の前に干してある寝蓑に包まれて子猫が気持ちよさそうに眠っていました。ほのぼのとしてとても可愛らしく、いいもの見られて得した気分でした。

とら

先日、05年度のPOGの表彰式が小向で行われました。2年前と同じく土手で調教風景を見てから、厩舎に移動して現役で活躍するたくさんの馬たちを見学。かなりハードなスケジュールの中、協力してくださった関係者のみなさまには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。本当に本当に、素敵な時間をありがとうございました！！さあそろそろ06年度のほうも色々動き出さなくてはいいですね(汗)

梅